



笹賀地区

ウォーキングマップが完成

昨年度の大規模改修により新しくなった笹賀公民館の玄関ホールの壁に、縦2・3メートル横4・2メートルの笹賀地区ウォーキングマップが掲示されました。

ウォーキングマップ製作作業の中心となった二美町2丁目町の村岡康三さんにお話しをお聞きしました。



笹賀の世帯数・人口	
世帯数	4,534 世帯
人口	10,934 人
男	5,534 人
女	5,400 人
(平成 30.7.1 現在)	

声がかかり、笹賀地区ウォーキングマップ作成メンバー7人で取り掛かりました。

笹賀地区は南北に九キロと長く、十四町会をすべて通り、誰でも楽しんで歩けるウォーキングコースを目指し、六コースの案を作成。コース毎に地図を拡大し、史跡、お宮、お寺、公園のトイレ、コンビニなどを歩きながら記入、自転車の距離測定器を使用し、地図に距離を記入しました。又、笹賀地区の歴史の会の皆さんが作成した、史跡案内板、標柱が三十七ヶ所もあり、それを探しながら歩きました。夏場は暑いので早朝五時から歩くこともありまし

た。柏木古墳コースは、四人から初めて歩くコースで、地図を見ても何処を曲がるかわからず、地元の人に聞きながら、時には一緒に歩いていただきコースを作る事が出来ました。今回改めてウォーキングマップを作り直すために、いきいき健康ひろばコースのメンバーで地図の印刷、材料、接続方法、吊り下げ方法を検討、館長が文化財等を写真に撮り、地図上に貼り付け、六コースを色分けし、ホールの壁に掲示することが出来ました。毎年笹賀地区ウォーキング大会に六コースを活用してもらっており、笹賀地区のコースの中に名所、旧跡、道祖神などが沢山ありますので、ウォーキングで地元の良さを再発見に参考になればと思います。



ウォーキングマップ掲示のようす

校庭に「笹賀おしどり桜」植樹

菅野小学校創立50周年記念事業

創立50周年を迎えた菅野小学校は5月22日、記念事業の一環として「笹賀おしどり桜」の植樹を実施しました。午前8時30分より6年生113人が校庭北側の桜並木前に集合し、柳澤充人教頭、草間昭俊50周年記念事業実行委員長の挨拶に続いて、「笹賀おしどり桜を守る会」の高山芳美会長をはじめ役員らの指導で植樹を開始しました。

歴史の重みを感じて！

笹賀小学校と神林小学校が合併して始まった菅野小学校は今年で50年の歴史を数えました。当時植えられた校庭のソメイヨシノの桜並木も50歳になり朽ち枯れ始めた幹や枝が目につくようになりました。傷みの大きい7本を新しい苗と入れ替え、6年生が交替で水やりなどの世話をしていることになりました。

笹賀の名前の付いた桜

地名の付いた「笹賀おしどり桜」は、地域の先輩である元教員の百瀬優雄先生が育てていたオオシマザクラと、オシドリザクラが交配して誕生した新種だと言われています。ソメイヨシノが満開の時期を過ぎから咲く、淡いピンク色の八重桜です。「笹賀おしどり桜を守る会」が結成され、保存と普及に努めています。

地域発・絵本の発刊

「笹賀おしどり桜」という絵本を「笹賀おしどり桜を守る会」が、長野県地域発一元気づくり支援金活用事業に承認され発刊しました。魅力あふれる地域の元気づくりに貢献したとして地域の宝を守り育てる着想と努力が評価され、松本地方事務所より表彰されました。

思い出は心のよりどころ

記念植樹に参加した学級委員の梅村まひろさんは「私が住んでいる笹賀の名前の付いた桜を大事に育てて後輩に繋いでいきたい」と話していました。創立50周年の節目に当たった6年生たちは記念植樹の幸運に恵まれ、後世に語り継いでいく機会も手にした喜びを感じているように感じました。

(山楽子)



苗に添え木を縛る梅村さん

二美町2丁目 子ども交流ひろば



二美町2丁目町会内公民館長
山田さつき

私たちの町会は、昨年50周年を迎え、素晴らしい歴史とともに、世間と同様に少子高齢化が進んでいます。470世帯1200人程の町会ですが、子どもの数は2割未満です。公民館では、町会を作られたご年配の方々に楽しく過ごしていただく企画はもちろんです。が、これから町会を支えてもらう子どもたちのためにも、またその親御さんたちにも「この町会にいて良かった」と思っていただけ取り組みを何かしていかなくてはいけない、と頭を悩ませていました。そんな時、以前担当してくださっていた保健師さんから「子ども食堂をやりたいので、2丁目の公民館



を貸していただけないでしょうか？」という相談を受けたことがきっかけでこの取り組みを始めました。とりあえず子どもたちの「居場所づくり」として水曜日の15時から夕方まで、公民館を開放し、「子ども交流ひろば」を今年度の公民館の新事業としてスタートしました。児童館や習い事に行っている子どももいる中で、どのくらいの子どもたちが集ってくるのか、私自身もドキドキしていました。15時が過ぎ、公民館の入り口で入っているのか迷っている子どもたちがチラホラ：数人が入ってきたと思えば、そのうちドヤドヤヤーっ！と入ってきてくれました。「こんにちは〜」と挨拶をして入ってくる子もいれば、無言で入ってくる子、靴はバラバラやうたいうこと、①来た時、帰る時は挨拶をする、②靴は下駄箱に入れるか、揃えておく、③ボー

ルは蹴らない、④一人で遊ぶゲームは持ち込まない、⑤物を壊したらきちんと報告する、等のルールを決めました。今では毎回20名を超す子どもたちが来てくれています。こちらが促さなくても、宿題を持ってきて、勉強もしています。一番いいなと思うことは学年を問わずみ

スポーツ大会結果

【笹賀地区ウォーキング大会】

5月27日(日)に笹賀地区ウォーキング大会が開催されました。89人の参加者は、信州スカイパークをスタートし、今村観音堂・今町会公民館をチェックポイントとして巡り、信州スカイパークをゴールとする約4・5kmの今・上小俣コースをウォーキングしました。

当日は好天にも恵まれ、参加者は地区内の史跡や景色を楽しみながら汗を流しました。また、ウォーキング中には参加者同士の楽しい会話も聞こえてきました。普段とはまた違った交流の場になりました。

【第46回笹賀地区

町内公民館対抗球技大会

7月8日(日)に恒例の球技大会が開催されました。昨年と同様にソフトボールとソフトバレーボールの2種目が

んなが一緒に遊んでいることです。そして、この活動が町会に浸透し、この子どもたちをみんなで見守っていこう!と思ってくれる気持ちを持った大人たちが増えていき、世代を超えた活動になっていけたらいいなと願っています。



予定されていましたが、雨天のため、ソフトバレーボールのみの開催となりました。

《ソフトボール》

雨天のため中止

《ソフトバレーボール》

○39歳以下の部

優勝 菅野

準優勝 下小俣

○40歳以上の部

優勝 空港東

準優勝 下小俣

笹賀地区文化財見学会 〜大嶋家・平林家〜

国の登録有形文化財として上二子の大嶋家住宅主屋(平成29年10月)と中二子の平林家住宅主屋(平成30年5月)が登録されました。笹賀公民館は5月20日、両家ならびに市文化財課のご協力により、文化財見学会を開催しました。見学会には14人が参加し、松本市を代表する民家形式である「本棟造(ほんむねづくり)」とその歴史について学びました。本棟造りの大きな特徴である、雀踊りと呼ばれる棟飾り(写真上部)が印象的でした。主屋の中では、見事な梁や欄間を見た参加者たちが感嘆の声を上げていました。

快く見学に応じていただいた両家に感謝し、身近にある貴重な文化財に目を向けることができた学びの一日となりました。

